

第5期決算公告

2020年6月24日
アストマックス・エナジー・サービス株式会社

貸借対照表

(2020年3月31日 現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【62,363】	【流動負債】	【171,591】
現金及び預金	53,561	営業未払金	4,682
営業未収入金	10,701	関係会社短期借入金	150,000
前払費用	134	未払金	42
貸倒引当金	▲2,033	関係会社未払金	13,705
		未払消費税	677
【固定資産】	【25,366】	関係会社未費用	16
(有形固定資産)	(515)	未払費用	145
建物	515	未払法人税等	1,761
(無形固定資産)	(24,851)	賞与引当金	554
ソフトウェア	24,851	預り金	6
		負債合計	171,591
【繰延資産】	【91】	純 資 産 の 部	
創立費	91	【株主資本】	【▲83,769】
		資本金	99,000
		利益剰余金	▲182,769
		その他利益剰余金	▲182,769
		繰越利益剰余金	▲182,769
		純資産合計	▲83,769
資産合計	87,822	負債及び純資産合計	87,822

(注)記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

建物は、定額法を採用しております。
なお、耐用年数は次のとおりであります。

建物 15年

②無形固定資産

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

①賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。

②貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率等合理的な基準により計算した貸倒見積高を計上し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

①繰延資産の処理方法

創立費は、定額法（5年）により償却しております。

②消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

③連結納税制度の適用

連結納税制度を適用しております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 18,359千円

※記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。